

重要文化財

越後最古の民家

# 長谷川邸

主屋全景



表門

## HASEGAWA-TEI

### 重要文化財

- ◆ 指定物件 主屋・表門・井籠蔵・帳蔵・新蔵・附庭堀裏門・宅地（周囲の堀を含む）  
昭 and 57年6月11日指定
- 新座敷・棟札一枚・古文書三冊  
平成3年5月31日追加指定
- ◆ 建築年代 享保元年（1716年）

新潟県長岡市

## Welcome to KOSHIJI

### 長谷川邸御案内

**開館期間** 4月1日～11月30日 **観覧時間** 午前9時～午後4時30分

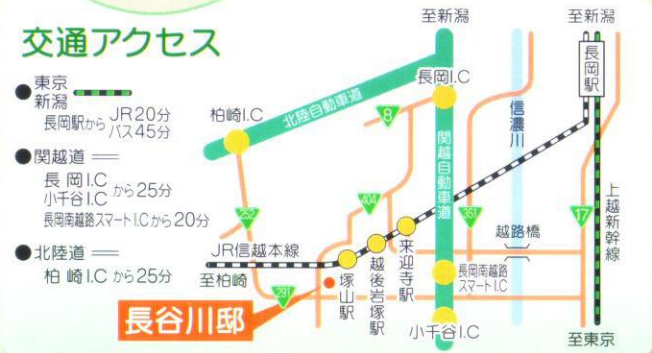
<b>入館料</b>	大人(高校生以上)	小人(小・中学生)
	420円	210円
団体(20名様以上)	360円 150円	

**所在地** 新潟県長岡市塚野山773番地1 ☎(0258) 94-2518

**問合せ先** 長岡市越路支所産業課 ☎(0258) 92-5903  
URL <http://www.city.nagaoka.niigata.jp>



### 交通のご案内



# HASEGAWA-TEI

▼ 屋敷をとりまく堀



◀ 土蔵



▲ 中庭より主屋を望む



# 古人の浪漫に触れる

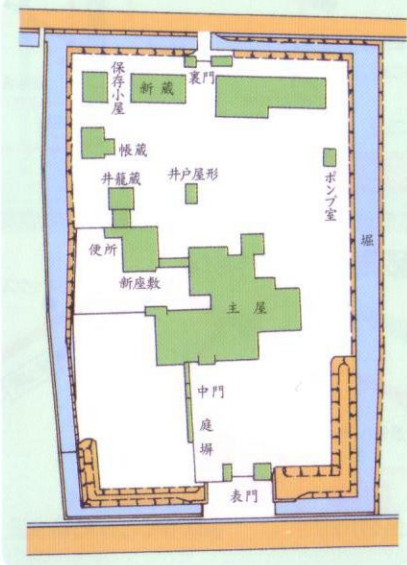


## 長谷川邸の歴史

長谷川家は武士の出自と伝えられ、東谷の五十嵐家を頼り土着し、近世初期以降になつてこの地に居を構えて、土地開発や治水事業など村の開発をとおして、山村地主としての地位を固め、代々庄屋を勤めてきた旧家である。

幕末から明治にかけては、近郊四ヶ村の耕地や山林の七割を独占し、百八十町歩余りの田から四千俵の小作料をあげた豪農である。

敷地は街道に面した間口約七十メートル、奥行百二十メートルと広大なもので、周囲に堀をめぐらせている。主屋は宝永三年(一七〇六)の大火で類焼し、享保元年(一七二六)に再建されたと伝えられている。



▲土間の天井



▲上段の間から望む庭



▲玄関の間の竹の節欄間



さや  
▲鞘の間



▲上段の間